

令和2年度第2回大学運営連絡会議事要旨

日時	令和2年5月19日(火) 10時30分～11時46分
場所	Web会議
出席者	学長，渡理事，山下理事，寺本理事，岩本副学長・全学教育機構長，山崎副学長・事務局長，佐々木監事，板橋教育学部長，吉住芸術地域デザイン学部長，樫澤経済学部長，末岡医学部長，豊田理工学部長，小林農学部長，高椋総合分析実験センター長，大島附属図書館長
欠席者	山下附属病院長
陪席者	鯉川学長補佐，倉岡学長補佐，小野学長補佐，早瀬学長補佐，穴井学長補佐，後藤学長補佐，三島学長補佐，平部学長補佐，只木学長補佐，山口学長補佐，西郡学長補佐，吉永学長補佐，伊藤地域学歴史文化研究センター長，池上海洋エネルギー研究センター長，郭シンクロトン光応用研究センター長，矢田肥前セラミック研究センター長

- 学長から，令和元年度第11回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。
- 議事に先立ち，4月1日付新構成員及びオブザーバーの紹介があった。

【 報告・連絡事項 】

- (1) 令和2年度運営費交付金「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の評価結果について
学長より，本件の概要について説明があり，次いで，財務課長より，本学の評価結果について説明があった。今後の対応として，本学単独で実施することで達成できる指標のうち，評価が低いものについては対応を行い，また，すぐに成果が出ない指標については，各理事室で対応等考えていただきたい旨の発言があった。
- (2) 令和元年度就職状況について（令和2年5月1日現在）
山下理事より，本件について，令和元年度の本学における就職率は，全体としては前年度より増加している旨，次いで，各学部及び研究科ごとの就職等状況について説明があった。また，地元就職率について，前年度より減少しており，各学部と協力し地元に残りたい学生を増やすよう努める旨の発言があった。なお，資料の一部修正があった。

- (3) その他
特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

- (1) 活動現況等について月例報告

西郡 I R 室長から，月例データの分析に基づく気づき事項について説明があり，次いで，各部局長から，前回の気づき事項への対応を含む月例報告があった。

- (2) その他
特になし。

【 その他 】

以 上